

【JCHO りつりん病院 臨床検査部紹介】



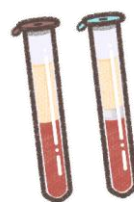
○生化学検査

血液から分離した血清や尿などを使用し、酵素や蛋白質、脂質、電解質、糖質などの成分を化学的に分析する検査です。全身の健康状態や臓器の機能を評価するために利用されています。



○免疫検査

血清を利用し、感染症や腫瘍マーカー、ホルモンなどを測定する検査です。感染症やがんの診断や治療、治療効果の判定などに利用されています。



○血液検査

血液中の細胞成分(赤血球、白血球、血小板)やヘモグロビン量を調べる検査です。
貧血や白血病など血液疾患や炎症の状態を把握するために利用されています。
また、血液の固まりやすさを調べる凝固検査も行っています。



○輸血検査

血液型検査、不規則抗体検査、交差適合試験などを行っています。
貧血や手術で輸血が必要なときに安全に輸血が行えるよう、検査や輸血用血液製剤の
管理を行っています。



入職3年目 検体検査担当 女性技師

先輩方の丁寧な指導のもと、着実に知識
や技術を磨けます。

日々の業務に集中しつつリフレッシュも
大切にできる、メリハリのある環境です。

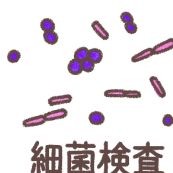
○一般検査

一般検査部門では主に尿検査と便潜血検査を行っています。尿検査は尿中の蛋白や糖、潜血などの成分を試験紙で検査し、時に顕微鏡で赤血球や白血球、上皮細胞などの有無や数を見ます。腎臓や膀胱などの泌尿器に関わる病気の診断に重要な検査です。便潜血検査は便の中の血液量を調べる検査です。目で確認できない微量の血液を機械で測定し大腸癌や大腸ポリープなどの病気を発見する手がかりとなります。



○細菌検査

細菌検査部門では患者様から提出された喀痰や尿、便などを顕微鏡で観察し、培養して病気の原因となる細菌を特定する検査です。その原因菌に対してどのような薬が効くかどうかとも検査します。また、インフルエンザウイルスやコロナウイルスなどの抗原を簡易キットにて迅速に検査します。



○病理検査

病理検査は外注での検査です。



入職6年目 細菌・一般検査担当 女性技師
経験を積みながら幅広く知識を深めることが
でき毎日が勉強になっています。

○生理検査

当院では、心電図検査(24 時間ホルター心電図、マスター2階段階負荷試験、エルゴメーター負荷試験、心肺運動負荷試験)や超音波検査(心臓、腹部、甲状腺、乳腺、頸動脈、下肢静脈など)、呼吸機能検査、血圧脈波検査、睡眠時無呼吸検査、神経伝導速度検査、血糖自己測定器の説明などを行っています。安心して検査を受けていただけるように、一人ひとりに寄り添った検査の提供を心がけています。また検査内容によっては順番が前後する場合があります。ご理解やご協力をお願いします。



入職2年目 生理検査担当 女性技師
教育体制が充実しており
幅広い検査が経験できます。
ワークライフバランスを大切にしています。